

Be Ambitious.



運動会作文紹介

運動会で感じたこと

B組

私は、今回の運動会で、「諦めないことの大切さ」を知りました。それは、「全員リレー」や「台風の目」の時に感じました。なぜなら、リレーのときには全員が全力の力を出し、B組が少し遅れていた時でも諦めずに走ったし、それを応援していた人も「負けたくない」という強い気持ちをもっていることがわかったからです。結果は3位でしたが、私にとっては最高のリレーになったと思います。

「台風の目」では、練習の時、息が合わず、棒に引っかかってしまうことが何度もありました。どのようにすればうまくいくか作戦を考えたりもしました。練習を重ねていくうちに、棒にもあまり引っかかることがなくなり、クラス全体の息が合うようになってきました。そして本番では、作戦通りに行い、棒が引っかかることはありませんでした。しかし、あと少しの差で負けてしまいました。この競技を終え、クラスの団結力が高まったと思います。

個人種目の100メートル走では走るときみんなから、「頑張れ」など応援をしてくれたおかげで緊張が和らぎ、100メートル走を無事終えることができました。このことから私はみんなからの応援がなかったらうまく走ることができなかつたかもしれません。それで、「応援」は、私にとってとても大切だと思いました。

私は、諦めない大切さをこれからの生活でも大切にしていきたいと思っています。そしてこの気持ちを合唱コンクールに向けて頑張っていきたいです。



運動会を終えて

A組

僕は運動会で一番印象に残ったことがあります。それは「港南ソーラン」です。なぜかという、この港南中のほぼ全生徒でソーラン節を踊り終わった後の達成感がすごかったからです。「港南ソーラン」を踊り終わり、3年生がタワーを作った時、港南中の全校生徒が一致団結しました。「港南ソーラン」を踊ると、達成感があり、終わった時にすごく感動したので、やはりこの港南中の運動会のソーラン節というのは、とても素晴らしい伝統なのだと思います。

僕が運動会で一番うれしかったことは、2年生の全員リレーでA組が1位を取ったことです。今までの全員リレーの練習ではいつもA組は2位か3位でしたが、運動会の前日まで実行委員を中心にリレーの走順を決めたり、練習したりしました。そして、運動会当日に見事全員リレーで勝つことができたので、このことが僕が運動会で一番うれしかったことです。やはり、この全員リレーの優勝は、実行委員を始めA組全員が協力し、練習をしたことで勝てたのだと思います。

僕はA組が優勝したのは、運動会の日A組のクラス全員がいたから勝てたのだと思います。最後の得点の2点差は、本当にA組全員の力でつかみ取った勝利なのだと思います。



